

2019年度（平成31年度）事業報告 （平成31年4月～令和2年3月）

1. はじめに

(1) 2019年、中華人民共和国は建国70周年を迎えた。10月1日は北京天安門広場において祝賀行事が盛大に行われた。

(2) 日中関係の改善が進む中、G20大阪サミットに出席するため来日した習近平国家主席は、6月27日、安倍晋三首相と日中首脳会談を行った。さらに12月23日、日中韓サミットへ出席するため中国訪問中の安倍晋三首相は、北京にて習近平国家主席との間で日中首脳会談を行った。

会談を通じて、日中関係が正常な軌道に戻り、新たな発展を得つつあることを確認するとともに、「日中新時代」を切り開いていくとの決意を共有した。「永遠の隣国として、恒常的かつ緊密な意思疎通を行うため、首脳を含むハイレベルの相互往来・対話を強化していくこと。そのための次の重要なステップとして、安倍晋三首相は、日本政府を代表して来年〈2020年〉春の習近平国家主席の国賓としての訪日を招請し、習主席は原則としてこれを受け入れた。

(3) しかし、1月に中国湖北省武漢においてが新型コロナウイルスによる肺炎の発生・流行となり、2月には、日本も流行となり、日中関係にも人的交流をはじめ経済等多種多様に影響を及ぼしている。3月には、4月に予定されていた習近平国家主席の国賓としての訪日延期が発表となった。

2. (公社)日中友好協会代表団

丹羽宇一郎会長を団長とする(公社)日中友好協会代表団は、6月25日から27日まで、北京を訪問した。北京到着後、北京市人民対外友好協会を訪問し張兼常務副会長らと懇談をした。夜、唐家璇中日友好協会会長は代表団を歓迎し、宴会を催された。

翌日、代表団は王岐山国家副主席と会見し、新時代の日中関係の在り方について意見を交わした。会見には、羅照輝外交部副部長、宋敬武中国人民対外友好協会副会長及び中日友好協会副秘書長の朱丹、程海波両氏らが同席した。

また、中華全国青年連合会、北京2022年冬季オリンピック・パラリンピック組織委員会ほか、日本大使館やJETRO北京事務所などを訪問、懇談した。

3. (公社)日中友好協会全国女性員会設立35周年訪中団

石黒かほる委員長を団長とする訪中団一行15名は5月13日から17日まで、北京市、貴州省貴陽市、上海市の3都市を訪問した。中華全国婦女連合会の張曉蘭副主席らと懇談、女性の権利や社会進出などについて議論を深めた。中日友好協会の朱丹副秘書長が歓迎宴を催した。貴陽市では、経済分野で活躍する女性企業家との交流、少数民族の伝統文化や茶摘みの体験をした。また、在中国日本大使館を訪問した。

4. 在日華僑華人との交流

(1) 日中友好ボーリング大会

昨年に引き続き、日中友好ボーリング大会を7月27日開催した。

大会には、ボーリング愛好家（日中双方）130名余りが参加。4人一組のチームがトーナメント勝ち抜き戦で行われた。中国大使館チームも参加。大会後、健闘を称えレセプションが催された。

当協会、東京華僑総会及び東京華助中心が共催。

5. 協会の組織運営

(1) 今年度は、定時総会1回、定例理事会3回及び業務執行理事会4回を開催した。

第11回定時総会（6月19日開催）は2018年度事業報告と収支決算報告を承認した。

第35回定例理事会（1月21日開催）は2020年事業計画と収支予算を承認した。

(2) 2018年12月末現在、42の都道府県日中友好協会（以下県協会と略す）が入会している。

休会は徳島県1県、未入会は広島県、宮崎県の2県。未組織は島根県、長崎県の2県である。

(3) 青年委員会等及び女性委員会等のある県協会は次のとおり。

青年委員会等：北海道、宮城県、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、
長野県、福井県、大阪府、和歌山県、岡山県（13県協会）

なお、12月15日全国青年委員会総会を開催。

女性委員会等：北海道、宮城県、秋田県、山形県、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、
東京都、神奈川県、山梨県、長野県、石川県、京都府、大阪府、兵庫県、
和歌山県、岡山県、熊本県、大分県（20県協会）

なお、6月28日と9月26日、全国女性委員会役員会を開催。

6. 青少年交流

(1) 日本青少年代表団・友好協会分団（団長・岡崎温理事長、副団長・大藪二朗常務理事）

期間 12月20日～12月24日、訪問都市 北京

人数 200名（大学生184名、団役員事務局16名）

受入 中日友好協会（担当組織・北京市人民対外友好協会）

※日中からは協会のほか、3団体300名が訪中した。北京・人民大会堂で千人交流に参加（日本の大学生・青年500名と中国の大学生500名）及び北京城市学院にて中国の大学生と交流ほか若者の起業関連施設見学などに参加。

7. 文化、教育、学術などの諸分野の交流とミッションの派遣・受入等

(1) 訪中団等の派遣

5月13日～17日

*全国女性委員会設立35周年記念訪中団

（団長・石黒かほる理事・全国女性委員長） 15名

6月25日～27日

*（公社）日中友好協会代表団（団長・丹羽宇一郎会長）

9名

10月15日～19日	*全国青年委員会、4回アジア・アフリカフォーラムに参加のため訪中	5名
11月2日～5日	*全国青年委員会訪中団（団長・伊藤洋平理事・全国青年委員長）	18名
12月20日～24日	*日本青少年訪中団（友好協会分団）（団長・岡崎温理事長）	200名

(2) 訪日団等の受入

該当事業無

(3) 中国関係機関との交流

4月9日	*広東・香港・澳門大湾シンポジウム	
4月12日	*丹羽宇一郎会長、四川省友好代表団（団長・鐘勉中国人民政治協商会議四川省副主席）と懇談	
7月24日	*王世榮湖北省孝感市副市長一行来訪	
8月2日	*「対話湖北」中国武漢で開催	
9月24日	*北京科技協作中心来訪	
10月1日	*岡崎温理事長、中華人民共和国成立70周年祝賀行事に出席	
10月10日	*中国海軍ミサイル駆逐艦「太源」号入港式	
10月16日	*中国海軍ミサイル駆逐艦「太源」号歡送式	
10月16日	*袁敏道中日友好協会秘書長一行4名来訪	
11月6日	*「日中植林・植樹国際連帯事業」2019年度中国高校生訪日団第2陣歡迎会	
11月11日	*JENESYS2019・中国青年メディア関係者代表団第2陣歡迎会	
11月12日	*「日中植林・植樹国際連帯事業」2019年度中国大学生訪日団第2陣歡迎会	
11月15日	*李小林中国人民対外友好協会会長一行トヨタ自動車訪問、夕食会	
11月26日	*大愨 徳清仏教協会会長・高峰書画院院長来訪	
11月29日	*日中青少年交流推進年第2回日中大学生500人交流	
12月3日	*JENESYS2019・第24回中国教育関係者代表団歡迎会	
12月11日	*JENESYS2019・香港澳門高校生訪日団歡迎会	
12月11日	*岡崎温理事長、安徽省外事研修訪日団の研修会で講演	
12月26日	*李安軍中国共産党陝西省委員会外事工作委員会弁公室二級巡視員一行来訪	

(4) 在日中国機関との交流

4月23日	*日中友好7団体会長と程永華大使との昼食会	
5月5日	*丹羽宇一郎会長、程永華大使ご夫妻送別会	
5月7日	*程永華大使お別れのレセプション	
5月26日	*第18回「漢語橋」世界大学生中国語コンテスト新潟予選大会及び中国駐新潟総領事館「朱鷺杯」中国語スピーチコンテスト	
6月3日	*孔鉉佑大使着任の挨拶のため来訪	

- 6月19日 *第11回定時総会において孔鉉佑大使着任の挨拶
- 7月 2日 *孔鉉佑大使着任レセプション
- 8月16日 *2019年度中国政府奨学金生壮行会
- 9月21日 *チャイナフェスティバル2019開幕式
- 9月26日 *中華人民共和国成立70周年記念祝賀レセプション(中国大使館主催)
- 9月27日 *中華人民共和国成立70周年記念祝賀レセプション(新潟総領事館主催)
- 11月16日 *中国留日同学会在日中国人留学成果報告会&優秀論文授賞式
- 12月 7日 *中国駐新潟総領事館「友の会」in仙台
- 12月10日 *中国文化センター設立10周年記念展開幕式
- 12月16日 *マカオ返還20周年記念レセプション
- 1月 8日 *2020年中国大使館・日中友好団体新年会
- 1月14日 *2020中国詩歌春晚 一期一会
- 2月 6日 *香港特別行政区政府駐東京経済貿易代表部春節レセプション
- 2月12日 *蔡紅公使参事官と懇談

(5) その他

- 4月13日 *四川文化フェア開幕式
- 6月 7日 *「魅力北京」観光説明会
- 6月11日 *中国重慶文化観光交流プロモーション
- 6月18日 *蔵羌魂アバ文化遺産の魅力展開幕式
- 6月24日 *日中青少年キャンパスサッカーサミット2019
- 7月 1日 *北京市・東京都友好都市関係樹立40周年 北京市文史研究館蔵作品展開幕式
- 7月 3日 *文明対話—中日黄檗画・タンカ交流展
- 7月 8日 *東瀛品梅—梅蘭芳初来日100周年記念美術展開幕式
- 7月 8日 *三国志開会式・内覧会
- 7月16日 *再現妙筆—八大山人書画精選展
- 7月19日 *郷土対話—中国農民漆画展
- 7月25日 *工芸美術の国際化—伝承と創造展
- 7月31日 *Panda杯全日本青年作文コンクール表彰式
- 8月 1日 *「絲路禅韻 縁源融通」南京牛首山—帯一路文化交流活動開幕式
- 8月26日 *香り高き世界—華夏写意立体牡丹画派作品交流展開幕式
- 8月27日 *好風相従—程小軒宮扇書法作品展開会式
- 8月29日 *中国杭州西湖文化遺産禅意写真展開幕式)
- 9月24日 *中秋節 in 東京開幕式典及び懇親会
- 9月24日 *天津市文化年第四弾 袍服結縲—天津派伝統服装展開幕式(
- 10月 8日 *彩繡繡吉祥—恭王府館蔵民間刺繡芸術品展開幕式)
- 11月11日 *「芸述」開幕式(
- 11月26日 *天津市文化年第五弾四時本草—天津伝統中医薬技芸特別展開幕式
- 11月27日 *第15回 MAKYO 国際芸術大賞展開幕式

12月 2日 *「漢唐遺韻 墨海佳情」開幕式

8. 中国語普及事業

(1) 第37回全日本中国語スピーチコンテスト

1月12日、第37回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会が東京・文京区の日中友好会館で開催した。全国大会には、地方大会を勝ち抜いた高校生部門6名、一般部門6名、大学生部門10名が出場、“中国語の力”を競い合った。

最も優秀な人に贈られる日中友好協会会長賞には愛知県の一般部門・山真以さんが受賞した。各部門の優勝者は次の通り。

高校生部門 白鳥悠悠美さん（神奈川県）、
一般部門 山真以さん（愛知県）、
大学生部門 鐘築拓也さん（兵庫県）。

なお、都道府県大会は、21箇所で開催120名が出場。該当県協会から高校生部門6名、一般部門15名、大学生部門14名のエントリーがあり、11月24日に音源審査を行い、全国大会出場者を選考した。

朗読部門には、中学生・高校生の部15名、大学生・大学院生の部14名、一般の部9名がエントリーした。音源審査の結果、各部とも3名が入賞し、当日の発表会で日頃の成果を披露した。都道府県大会には、337名が出場した。

なお、都道府県大会は台風の影響のため1会場が中止となった。

9. 留学生派遣事業

(1) 2019年度公費留学生派遣

中国教育部及び中国大使館教育部の協力のもとに、中国政府奨学金を受給する公費留学生を選考し、19名（1名辞退）を中国各地の大学に派遣した。留学期間は1年間。

4月10日 中国大使館教育部に公費留学申請書提出。

8月5日 中国大使館教育部より入学許可書を受領。

8月11日 中国留学研修会を開催。

8月16日 中国大使館教育部は「2019年度中国政府奨学金日本人留学生壮行会」を開催。

8月下旬から9月上旬 受入大学に留学。

(2) 2020年度公費留学生募集・選考（2020年9月留学）

11月26日～12月20日 出願受付（応募者数38名）

一次選考（書類審査）

1月13日 二次選考（面接試験）、20名を内定。

(3) 留学生友の会

8月11日 開催。35名参加。

10. 丹羽宇一郎奨学金

(1) 2019年度は、5月10日に授与式を行い、3名の在日中国人留学生に奨学金の支給を行った。

但し、1名は7月から辞退した。

(2) 2020 度に奨学金の支給を希望する在日中国人留学生の募集・選考。

11月28日～12月5日 応募受付（応募者数 135名）

一次選考（書類審査）

3月7日 二次選考（面接試験）。3名を内定及び補欠3名を決めた。

※2020年度から、事業名を丹羽宇一郎奨学金から日中友好協会アリアケジャパン奨学金と変更。

1.1. 日中友好7団体等との提携事業

(1) 日中友好7団体提携

4月23日 *日中友好7団体会長と程永華大使との昼食会

12月25日 *日中友好7団体打合わせ会

1月 8日 *2020年中国大使館・日中友好団体新年会

(2) 後援・協力は公演・展覧会等73件

1.2. 組織の充実・発展に関する事業等

(1) 東西実務者交流会議の開催

9月1日～2日、西日本実務者交流会議が兵庫県神戸市で開催した。会議には18府県から38名が出席。また、9月8日～9日、東日本実務者交流会議が埼玉県さいたま市で開催した。会議には13都道件から31名が出席。両会議とも各県協会からの報告と組織基本調査を基に意見交換を行い、次年度創立70周年に向けての事業等について討議を行った。

(2) ホームページ・インターネットの積極的な活用

ホームページを開設している県協会は26県協会（前年比1増）メールアドレスを持っている県協会は33県協会（前年比増減なし）であった。一定の事柄については、メールでの連絡を行っている。

(3) 出版と会合等の開催

① 会報「日本と中国」は毎月1日付け、12回発行。1月（新年号）は増ページ。

② 「友好手帳」2020年版を9月に発行。

③ 1月21日、2020年日中友好新年会（(NPO) 東京都日中友好協会と共催）を開催。

④ 協会創立70周年記念行事の準備

(4) その他

① 協会事務所の移転

2019年4月18日千代田区神田より台東区駒形に事務所を移転した。

以 上